

第40回 千葉乳腺疾患研究会 プログラム

2009年6月6日(土) 開始 午後2時
ホテル スプリングス幕張「スプリングスホール」



〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野1-11
TEL 043-296-3111

当番幹事：順天堂大学医学部附属浦安病院 外科 杉山 和義
事務局：ちば県民保健予防財団内 千葉乳腺疾患研究会
〒261-0002 千葉市美浜区新港32番14
TEL 043(246)8606 FAX 043(246)8617

共催：千葉乳腺疾患研究会、ノバルティス ファーマ(株)

プログラム

はじめに 14:00 ~ 14:05
順天堂大学医学部附属浦安病院外科 杉山和義

40回記念回顧 14:05 ~ 14:15
「千葉乳腺疾患研究会の歩み」
船橋市立医療センター外科 唐司則之

Session 1 14:15 ~ 15:00
司会 順天堂大学医学部附属浦安病院外科 須田 健

1. 乳腺管状癌の一例
千葉大学大学院先端応用外科
高橋理彦、宮澤幸正、白鳥 亨、坂田治人、松原久裕
2. 乳がんを発症した医療者が患者として治療を受ける際の看護支援
帝京大学ちば総合医療センター 7A病棟¹⁾、外科²⁾
石津聖子¹⁾、清水千賀子¹⁾、白石央子¹⁾、小松千弘²⁾、鈴木正人²⁾
3. 術前科学療法で完全奏効に至らない乳癌症例における、腫瘍縮小率と早期再発予後との関連性について
千葉大学大学院臓器制御外科
長島 健、榊原雅裕、門脇正美、尾内康英、横溝十誠、鈴木浩志、藤森俊彦、伏見航也、三好哲太郎、宮崎 勝
4. あけぼの千葉会員の乳がん治療の満足度
あけぼの千葉
齋藤とし子、市川佳子、関口淳子

Session 2 15:00 ~ 15:50
司会 国立がんセンター東病院 和田徳昭

5. タモキシフェン服用中の有害事象と乳癌再発に関する後方視的検討
船橋市立医療センター薬剤部¹⁾、同外科²⁾、同産婦人科³⁾
岩田可奈恵¹⁾、古庄賢巳¹⁾、唐司則之²⁾、本藤憲一²⁾、榎本吉倫²⁾、佐藤やよい²⁾、成島一夫²⁾、小林 豊²⁾、羽成直行²⁾、丸山尚嗣²⁾、渡辺義二²⁾、吉原ちさと³⁾、大淵 紫³⁾

6. 局所再発に対しアロマターゼ阻害剤が有効であった1例

順天堂大学医学部附属浦安病院外科

杉山和義、福永正氣、菅野雅彦、李 慶文、永仮邦彦、須田 健、飯田義人、
津村秀憲

7. NCC-ST-439 のみの漸増に対し、ホルモン療法が有効であったと考えられる症例の
検討

千葉労災病院外科

田嶋裕子、笠川隆玄、宇田川郁夫、安富 淳、草塩公彦、松本正成、鈴木 大

8. ホルモン感受性が術前生検材料と術後の代表剖面で異なる結果であった1例

順天堂大学医学部附属浦安病院外科

杉山和義、福永正氣、菅野雅彦、李 慶文、永仮邦彦、須田 健、飯田義人、
津村秀憲

9. 閉経期乳がんの内分泌療法剤選択についての検討

千葉県がんセンター乳腺外科

大木陽亮、中村力也、荒井 学、榊原淳太、山本尚人

10. 当科における閉経後乳癌に対する内分泌療法

帝京大学ちば総合医療センター外科

鈴木正人、幸田圭史、山崎将人、手塚 徹、小杉千弘、今井健一郎、平野敦史、
土屋博紀、腰野蔵人、安田秀喜

————— 休 憩 —————

15:50 ~ 16:00

特別講演

16:00 ~ 17:00

司会 順天堂大学医学部附属浦安病院 外科 杉山和義

「閉経後乳癌ホルモン療法の現状と展望」

北九州市立医療センター 院長 光山昌珠 先生

おわりに

17:00 ~ 17:05

財団法人 ちば県民保健予防財団乳腺科 橋本秀行

MEMO

ご発表の方へ

発表 30 分前までに必ずスライドの受付をすませてください。

一般演題は口演 5 分、討論 3 分です。時間厳守をお願いします。

発表は PC プロジェクターのみの発表となります。発表のスライドは PC windows の PowerPoint で作成したものを、CD-R (RW) または USB メモリに記録し当日ご持参下さい(枚数制限はありません)。

参加費 500 円とさせていただきます。